

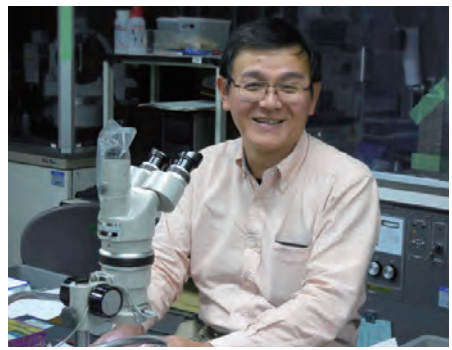
研究者
紹介

私の研究

地学研究部

みや わき りつ ろう

宮脇 律郎 部長



国立科学博物館

希土類鉱物の結晶化学

木村石の結晶構造の特徴

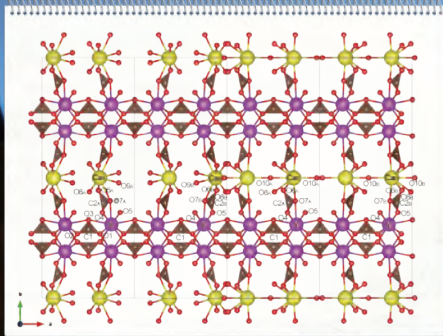
- ・カルシウムと希土類は原則別々に配置
- ・相互に一部を置換
- ・カルシウムは軽希土により置換可能
- ・テンゲル石やロツカ石と共通の配位
- ・テンゲル石やロツカ石とは異なる積層



木村石
[kimuraite-(Y):
 $Y_2Ca(CO_3)_4 \cdot 6H_2O$]
の積層型結晶構造を
予想 (1987)
新種記載論文発表時

誰もいないから
そこを歩く
♪

宮脇律郎 (国立科博←名工試←筑波大・化)



30年に亘り、標本を集め、最新の
分析機器と解析法を駆使して構造
を精密化 → 遂に原子配列を解明
(2016)
結晶構造記載論文 投稿済



研究者に 聞いてみました!

1) 専門は何ですか

結晶化学が専門です。特に、鉱物(天然無機化合物)の結晶中での希土類元素(レアアース)の性質について研究しています。

2) これから取り組んでみたい研究は

日本で新種として発見された鉱物は130を

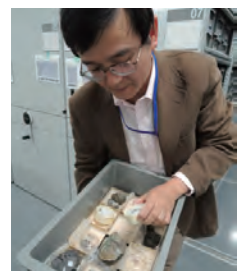
超えます。その中には結晶構造が未だ解けていないものも少なくありません。これを解明したいと思います。

3) 研究以外の趣味や熱中していることはありますか

「鉄分」(詳しくはWebで!)を補給しています。もちろん「ミネラル補給」(=仕事)も怠りません。

4) 研究する上で一番大事だと思うことは何ですか

あきらめないうで続ける意欲を保つこと、そして失敗を恐れないことだと思います。



地学研究部